

千葉県福祉サービス第三者評価の評価結果  
(保育所等)

1 評価機関

名 称	保育室ポケットママ
所 在 地	千葉県浦安市富士見5-2-14
評価実施期間	2025年8月1日～2025年11月18日

2 受審事業者情報

(1) 基本情報

名 称	保育室ポケットママ		
(フリガナ)	ホイクシツポケットママ		
所 在 地	279-0043 千葉県浦安市富士見5-2-14		
交通手段	バス最寄り駅：東海大浦安高校前下車徒歩8分または富士見5丁目下車徒歩2分、JR京葉線舞浜駅徒歩26分		
電 話	047-353-8637	FAX	047-316-2088
ホームページ	<a href="https://pocketmama.jp">https://pocketmama.jp</a>		
経営法人	ポケットママ株式会社		
開設年月日	2020年4月1日		
併設しているサービス	英語教室 預かり保育(わんステップ)		

(2) サービス内容

対象地域	浦安市または関東近郊								
定 員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計		
	2	5	5						
敷地面積	140.78㎡			保育面積			58,79㎡		
保育内容	0歳児保育		障害児保育		延長保育		夜間保育		
	休日保育		病後児保育		一時保育		子育て支援		
健康管理	検温、視診、触診、家庭との連絡帳								
食事	自園給食								
利用時間	朝7:30～夜18:30 延長保育 20:00								
休 日	日曜日、祝日・年末年始(12月29日～1月3日)								
地域との交流	フリーマーケット、夏祭り・ハロウィン・ワークショップ								
保護者会活動	なし								

(3) 職員（スタッフ）体制

職 員	常勤職員	非常勤、その他	合 計	備 考
	3	7		
専門職員数	保育士(幼稚園教諭含む)	看護師	栄養士	
	7		1	
	保健師	調理師	その他専門職員	
		1		
	支援員			
	1			

(4) サービス利用のための情報

利用申込方法	浦安市の利用調整による	
申請窓口開設時間		
申請時注意事項		
サービス決定までの時間		
入所相談	見学可	
利用代金		
食事代金		
苦情対応	窓口設置	園長 栗田 曜子
	第三者委員の設置	

3 事業者から利用（希望）者の皆様へ

<p>サービス方針 (理念・基本方針)</p>	<p>保育理念  <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然を慈しみ豊かな人間性を見つけて、地域に貢献できる子どもを育てる。</li> </ul>           保育方針  <ul style="list-style-type: none"> <li>・異年齢のかかわりの中で親しみを持ち尊敬しあい、育っていくことを大切にします。</li> <li>・自立心を育み、個々の力に応じた保育をします。</li> <li>・保護者との連携を図り、ともに子供を育てる体制を作ります。</li> </ul>           保育目標  <ul style="list-style-type: none"> <li>・感じ、考える子</li> <li>・たくましい子ども</li> <li>・喜んで人と関わる子ども</li> </ul> </p>
<p>特 徴</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異年齢の小規模保育所なので、年間の指導案を月齢ごとにして成長と照らし合わせながら、月案の作成をしています。</li> <li>・少人数なので、担任制ではなく職員がみんなで一緒に保育にあたります。</li> <li>・いつでも保育参観ができます。</li> </ul>
<p>利用（希望）者 へのPR</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育室は静かな住宅地の中で公園も近くにあり、お子様の保育環境に最適です。</li> <li>・産後57日から、お預かりしています。家庭的な雰囲気保育と手づくりの安全な食材を使用し、三大アレルギーを除いた給食で対応もしています。</li> <li>・英語教室、リトミックを保育の中で取り組んでいます。</li> </ul>

## 福祉サービス第三者評価総合コメント

特に力を入れて取り組んでいること
こどものやりたい気持ちを尊重し、全ての職員がこどもの育ちを共有している
一人ひとりのこどもの気持ちを最大限尊重し、こどもに寄り添いながら基本的な習慣が身に付くように援助している。日常の保育においては、帽子や靴下、服、トイレなどを、絵を用いて視覚に訴えながら「自分でしようとする」気持ちが育まれるようにしている。また、こどもが身近な環境の中で、様々な不思議や面白いものに気づいたり、考えたりすることなどを注意深く見て、その思いを汲み取り、こどもの主体性を尊重しながら、遊びや活動を展開させるように援助している。
子育て家庭への支援活動をおこない、地域に根差した保育園としての役割を果たしている
地域の親子と触れ合う支援活動として、定期的に参加型イベントを実施している。アロマアロマセラピー、ボトルカラーセラピーなどのワークショップや地域の公園を利用して絵本の読み聞かせをする青空絵本会のほか、年2回、在園時の保護者に物品を協力してもらいフリーマーケットを開催している。様々な企画を通して、地域の子育て家庭への支援をおこない、地域の園としての役割を果たしている。
園内研修や外部講師による研修など、職員には多様な学びの機会を提供している
園内研修は年間計画のもと毎月実施しており、月によっては外部研修受講者が伝達研修をおこなうなど、職員間で共有している。年2回の外部講師による研修もあり、グループワークを取り入れながら、知識やコミュニケーション能力の向上に活かしている。また、研修担当職員が年間研修計画の評価・反省もおこなうなど、研修に力を入れて取り組んでいる。
課題と思う点
園として保育の自己評価をおこない、課題を見出し取り組むことが望まれる
職員は個々に園所定の書式で「保育理念・目標・計画」「保育内容」などについて自己評価をおこない、反省・評価をまとめている。なお、園としての自己評価は実施していない。園の保育について自己評価をおこない、職員個々の自己評価や保護者の意見等を踏まえ課題を抽出し、職員と共通理解のもと改善に取り組むことが期待される。
職員の意識を高めてヒヤリハットを収集し、事故防止に取り組むことが望まれる
園のリスク対応として、事故・感染症・災害などのマニュアルの整備をおこなっている。また、事故やヒヤリハットの研修をおこない、安全策や改善策などについて職員会議で共通理解を図っている。しかしながら、ヒヤリハットの報告が少ない状況になっている。ヒヤリハットをより多く収集し、分析・共有することや、気軽に意見交換ができる環境を整えることが望まれる。また、再発防止策について具体的な提案できるように、職員の意識を高めていくことを期待する。
職員個別の目標を設定し、定期的な面談で育成に取り組むことが期待される
園内研修は年間計画のもと毎月実施している。外部研修や外部講師による研修もあり、職員の知識や援助技術の向上を支援している。なお、職員個別の育成のため、一人ひとりに年度の目標を掲げてもらい、その取り組みを面談などで支援することを期待したい。また、OJTの仕組みをつくり、職員の育成に活かすことが望まれる。

### (評価を受けて、受審事業者の取組み)

初めての第三者評価をしていただき良い評価と不足していることが解り、これからの園の運営に役立てていこうと思いました。すぐにできることはヒヤリハットについての意識付けと整備を始めています。職員の個別の目標を持ってもらうことにより質の向上を目指していけると思うので次年度の計画の中で考えてもらうことに行きます。

園としての保育の自己評価は職員にも働きかけて毎年の目標を持つためにも必要を感じました。いろいろな評価を頂き良いところはそのまま生かし、不足は補っていこうと計画します。

福祉サービス第三者評価項目（保育所等）の評価結果

大項目	中項目	小項目	項目	標準項目			
				☑実施数	☐未実施数		
I	福祉サービスの基本方針と組織運営	1 理念・基本方針	理念・基本方針の周知	1 理念や基本方針が明文化され、職員に周知・理解されている。	4	0	
			2 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	3	0		
		2 計画の策定	計画の適正な策定	3 事業計画が適切に策定され、計画達成のための重要課題が明確にされている。また、事業計画等、重要な課題や方針を決定するに当たっては、職員と幹部職員とが話し合う仕組みがある。	4	3	
		3 管理者の責任とリーダーシップ	管理者のリーダーシップ	4 理念の実現や質の向上、職員の働き甲斐等に取り組み指導力を発揮している。	4	0	
		4 人材の確保・養成	人事管理体制の整備	5 全職員が遵守すべき法令や倫理を明示し周知している。	2	1	
				6 事業所の就業関係の改善課題について、職員（委託業者を含む）などの現場の意見を幹部職員が把握し改善している。また、福利厚生に積極的に取り組んでいる。	4	3	
			職員の質の向上への体制整備	7 人事方針を策定し、人事を計画的・組織的にを行い、職員評価が客観的な基準に基づいて行われている。	1	4	
			8 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	3	1		
			9 職員の教育・研修に関する基本方針が明示され、研修計画を立て人材育成に取り組んでいる。	1	4		
II	適切な福祉サービスの実施	1 利用者本位の保育	利用者尊重の明示	10 全職員を対象とした権利擁護に関する研修を行い、子どもの権利を守り、個人の意思を尊重している。	3	0	
			11 個人情報保護に関する規定を公表し徹底を図っている。	2	2		
			利用者満足度の向上	12 利用者満足度の向上を意図した仕組みを整備し、取り組んでいる。	4	0	
		利用者意見の表明	13 苦情又は意見を受け付ける仕組みがある。	3	1		
		2 教育及び保育の質の確保	教育及び保育の質の向上への取り組み	14 教育及び保育内容について、自己評価を行い課題発見し改善に努め、教育及び保育の質の向上を図っている。	1	2	
			提供する保育の標準化	15 提供する教育及び保育の標準的実施方法のマニュアル等を作成し、また日常の改善を踏まえてマニュアルの見直しを行っている。	3	1	
		3 教育及び保育の開始・継続	教育及び保育の適切な開始	### 保育所等利用に関する問合せや見学に対応している。	2	0	
				17 教育及び保育の開始に当たり、教育及び保育方針や内容を利用者説明し、同意を得ている。	4	0	
		4 子どもの発達支援	教育及び保育の計画及び評価	18 保育所等の理念や教育及び保育方針・目標に基づき全体的な計画が適切に編成されている。	4	0	
				19 全体的な計画に基づき具体的な指導計画が適切に設定され、実践を振り返り改善に努めている。	5	0	
			項目別実施サービスの質	20 子どもが主体的に活動できる環境が整備されている。	6	0	
				21 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5	0	
				22 1・2歳児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5	0	
				23 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	非該当	非該当	
				24 身近な自然や地域社会と関わられるような取組みがなされている。	4	0	
				25 遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。	6	0	
				26 特別な配慮を必要とする子どもの教育及び保育が適切に行われている。	5	1	
				27 保育時間の長い子どもに対して配慮がなされている。	3	1	
				28 家庭との連携が十分図られている。	3	0	
				29 地域社会との連携が十分図られている。	1	2	
			子どもの健康支援	30 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応に努めている。	3	0	
				31 子どもの健康状態、発育、発達状態を適切に把握し、健康増進に努めている。	3	0	
		32 感染症、疾病等の対応は適切に行われている。		3	1		
		5 安全管理	環境と衛生	33 食育の推進に努めている。	5	0	
				34 環境及び衛生管理は適切に行われている。	3	0	
			事故対策	35 事故発生時及び事故防止対策は適切に行われている。	2	2	
		災害対策	36 地震・津波・火災等非常災害発生時の対策は適切に行われている。	4	2		
			37 地域ニーズを把握し、地域における子育て支援をしている。	5	0		
		6 地域	地域子育て支援	37	5	0	
		計				123	31

## 項目別評価コメント

(利用者はこども・保護者と読み替えて下さい)

標準項目  整備や実行が記録等で確認できる。  確認できない。

評価項目	標準項目
1 理念や基本方針が明文化され、職員に周知・理解されている。	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・基本方針が法人・保育所等の内部文書や広告媒体(パンフレット、ホームページ等)に記載されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を事業所内の誰もが見やすい箇所に掲示し、職員配布文書に記載している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を会議や研修において定期的に取り上げ職員と話し合い共有化を図っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践を日常の会議等で話し合い実行面の反省をしている。
<p>(評価コメント)</p> <p>園の保育理念や保育方針、保育目標などをホームページやパンフレットのに掲載している。保育理念は「自然に慈しむ豊かな人間性を身につけて、地域に貢献できる子供を育てる」と謳い、全体的な保育計画にも記載している。また、全体的な計画に基づく個別の月・週指導計画案や行事計画を立てる際も改めて確認している。保育実践については、月例別の年間指導計画を見直す際に、職員間で保育を評価している。なお、保育理念等は見やすい場所に掲示することも期待したい。</p>	
2 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	<input checked="" type="checkbox"/> 契約時等に理念・方針が理解しやすい資料を作成し、分かりやすい説明をしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を保護者に実践面について説明し、話し合いをしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践面を広報誌や手紙、日常会話などで日常的に伝えている。
<p>(評価コメント)</p> <p>入園が決まった保護者には、「ポケットママのしおり」をもとに、園の保育理念、方針・目標等をはじめ重要事項を説明している。実践面は毎月の園だよりに掲載したり、個別には受け渡し時の保護者との会話や、毎日の連絡帳で伝えている。また、ホームページ上のウェブサイトからも園の情報を発信している。</p>	
3 事業計画が適切に策定され、計画達成のための重要課題が明確にされている。また、事業計画等、重要な課題や方針を決定するに当たっては、職員と幹部職員とが話し合う仕組みがある。	<input type="checkbox"/> 中・長期事業計画を踏まえて策定された事業計画が作成されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画が具体的に設定され実施状況の評価が行える配慮がなされている。
	<input type="checkbox"/> 事業環境の分析及び現状の反省を踏まえ、理念・基本方針の具現化を図るための重要課題が明確にされている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 運営の透明性の確保に取り組んでいる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 各計画の策定に当たっては、現場の状況を把握し、職員等の参画や意見の集約・反映のもとに策定されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 方針や計画、課題は会議や研修会等にて定期的に説明し、全職員に周知されている。
<p>(評価コメント)</p> <p>前年度の反省のもと単年度の事業計画が策定されており、園の概況のほか年間行事スケジュールや給食の状況、利用者へのPRなどを記載している。年度末には、保育全般や園児・保護者対応、職員研修、行事などについて振り返り、総評と課題をまとめている。事業計画・事業報告の作成は職員の参画のもと取りまとめている。事業計画書には、「力を入れて取り組んだ保育」や「保護者支援」「職員の育成」等を、重要課題として盛り込むことが促される。</p>	
4 理念の実現や質の向上、職員の働き甲斐等に取り組む指導力を発揮している。	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践面の確認等を行い、課題を把握し、改善のための具体的な方針を明示して指導力を発揮している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員の意見を尊重し、自主的な創意・工夫が生まれやすい職場づくりをしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 定期的な研修等により知識・技術の向上を図り、職員の意欲や自信を育てている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 職場の人間関係が良好か把握し、必要に応じて助言・教育を行っている。
<p>(評価コメント)</p> <p>職員の保育感には多様であり、園の目指している保育の実現に向けて、共通理解を図っているところである。会議では職員意見を尊重しており、発言しやすい環境を整えている、また、具体的にこどもの状態の見方などについて、職員を指導・教育している。園内研修は年間計画のもと毎月実施し、職員は行政などがおこなう研修やキャリアアップ研修などの外部研修を受講している。職場の人間関係は把握できており、必要に応じて助言をしている。</p>	
5 全職員が遵守すべき法令や倫理を明示し周知している。	<input checked="" type="checkbox"/> 遵守すべき法令や倫理を文書化し、職員に配布されている。
	<input type="checkbox"/> 全職員を対象とした、法令遵守と倫理に関する研修を定期的実施し、周知を図っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> プライバシー保護の考え方について、職員に周知を図っている。
<p>(評価コメント)</p> <p>就業規則には、個人情報の保護やハラスメントの防止などが記載されており、職員には入職時に閲覧してもらっている。守るべき法令や倫理などはその都度説明し、職員には理解を求めている。プライバシーの保護は「ポケットママのしおり」にも記載し、個人情報の取り扱いに注意を払うことを保護者及び職員に伝えている。また、難しい家族関係のこどもも多く、職員にはプライバシーの保護を徹底している。</p>	
6 事業所の就業関係の改善課題について、職員(委託業者を含む)などの現場の意見を幹部職員が把握し改善している。また、福利厚生に積極的に取り組んでいる。	<input type="checkbox"/> ICT化の促進や保育補助者の活用等により、業務効率化を図っている。
	<input type="checkbox"/> 記録業務、行事、会議等の簡素化などにより、業務改善を図っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 担当者や担当部署等を設置し職員の有給休暇の消化率や時間外労働のデータを、定期的にチェックしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 把握した問題点に対して、人材や人員体制に関する具体的な改善計画を立て実行している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員が相談しやすいような組織内の工夫をしている。
	<input type="checkbox"/> 職員の希望の聴取等をもとに、総合的な福利厚生事業を実施している。
<p>(評価コメント)</p> <p>残業はなく有給休暇の消化状況などは園長が把握をしている。人材確保は継続して取り組んでおり、短時間勤務など多様な働き方を受け入れられている。職員からの相談は園長や副主任が話を聞くなど対応している。職員の働きやすい職場とするため、処遇改善加算を取得したり、福利厚生として外部講師による研修時に弁当を提供している。業務の効率化を図るため、記録システムの導入なども検討されたい。</p>	

7	人事方針を策定し、人事を計画的・組織的に行い、職員評価が客観的な基準に基づいて行われている。	<input type="checkbox"/> 人材確保・定着・育成の方針と計画を立て実行している。 <input checked="" type="checkbox"/> 職務の権限規定等を作成し、職員の役割と権限を明確にしている。 <input type="checkbox"/> 評価基準や評価方法を職員に明示し、評価の客観性や透明性の確保が図られている。 <input type="checkbox"/> 評価の結果について、職員に対して説明責任を果たしている。 <input type="checkbox"/> 評価が公平に出来るように工夫をしている。
(評価コメント) 人材育成は、毎月研修を実施するなどして取り組んでいる。また、人事考課制度の導入を検討しており、評価表などを用意しているところである。また、職員一人ひとりの育成のため、目標管理の仕組みなども検討されたい。運営規定には職員の職種や職務の内容を記載し、園の運営における事務・役割分担表を作成している。園長や副主任、保育リーダー等の役割は明確になっている。		
8	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	<input type="checkbox"/> 必要な福祉人材や人員体制に関する基本的な考え方や、福祉人材の確保と育成に関する方針が確立している。 <input checked="" type="checkbox"/> 福祉サービスの提供に関わる専門職(有資格の職員)の配置等、必要な福祉人材や人員体制について、具体的な計画がある。 <input checked="" type="checkbox"/> 計画にもとづいた人材の確保や育成が実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 法人(福祉施設・事業所)として、効果的な福祉人材確保(採用活動等)を実施している。
(評価コメント) 人材確保や人材育成は課題であり、キャリアパスなども検討している。また、新人職員に対する指導者の育成に取り組むたいとしている。園の質の向上を図るため、保育士の専門知識やスキルの向上を支援しており、キャリアアップ研修の受講を勧めている。人材確保はハローワークを通じた採用活動をしている。		
9	職員の教育・研修に関する基本方針が明示され、研修計画を立て人材育成に取り組んでいる。	<input type="checkbox"/> 中長期の人材育成計画がある。 <input type="checkbox"/> 職種別、役割別に能力基準を明示している。 <input checked="" type="checkbox"/> 研修計画を立て実施し、必要に応じて見直している。 <input type="checkbox"/> 個別育成計画・目標を明確にしている。 <input type="checkbox"/> OJTの仕組みを明確にしている。
(評価コメント) 園内研修は年間計画のもと毎月実施しており、危機管理や食育、衣服の着脱などの記録が見られた。月によっては外部研修の報告もあり、職員間で共有している。年2回の外部講師による研修では、グループワークを取り入れながら実施しており、直近の研修では「第一反抗期の子どもへの関り」などを学んでいる。また、研修担当職員が年間研修計画の評価・反省もおこなうなど、研修に力を入れていることが確認できた。なお、職員個別の育成に取り組むことも期待したい。		
10	全職員を対象とした権利擁護に関する研修を行い、子どもの権利を守り、個人の意思を尊重している。	<input checked="" type="checkbox"/> こどもの尊重や基本的人権への配慮について定期的に勉強会・研修を実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 日常の援助では、個人の意思を尊重している。 <input checked="" type="checkbox"/> 職員の言動、放任、虐待、無視などが行われることの無いように、職員が相互に振り返り組織的に対策を立て対応している。
(評価コメント) こどもの権利擁護について研修を実施しており、昨年度は不適切保育やヒヤリハット、今年度は不適切保育についてディスカッションをしている。また、昨年度は権利擁護のアンケートや自己評価をおこない、園としての取り組みをまとめ、基本的人権について理解を深めている。日々のこどもの援助では職員同士が見守りお互いが注意し合えるようにしている。また、こどもの意思の尊重では、本人が自ら動きたくなるような声掛けに心がけている。こどもの権利擁護に関するセルフチェックは継続し定期的におこなうことが期待される。		
11	個人情報保護に関する規定を公表し徹底を図っている。	<input type="checkbox"/> 個人情報の保護に関する方針をホームページ、パンフレットに掲載し、また事業所等内に掲示し実行している。 <input checked="" type="checkbox"/> 個人情報の利用目的を明示している。 <input type="checkbox"/> 利用者等の求めに応じて、サービス提供記録を開示することを明示している。 <input checked="" type="checkbox"/> 職員(実習生、ボランティア含む)に対し、個人情報保護について研修等により周知徹底している。
(評価コメント) 個人情報の保護については、運営規定に「法令を遵守し適切に取り扱う」と記載している。事業所が得た乳児や家族の個人情報は、保育以外の目的で使用しないことや、外部への情報提供は同意を得るとしている。「ポケットママのおしり」(重要事項説明書)においても、個人情報の取り扱いについて載せ、保護者に周知をしている。職員には入職時に説明し誓約書を取り交わしている。個人情報保護方針をホームページやパンフレットに掲載することも望まれる。		
12	利用者満足度の向上を意図した仕組みを整備し、取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者満足度を把握し改善する仕組みがある。 <input checked="" type="checkbox"/> 把握した問題点の改善策を立て迅速に実行している。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者・家族が要望・苦情を言いやすい体制を整備している。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者等又はその家族との相談の場所及び相談対応日の記録がある。
(評価コメント) 園独自の保護者アンケートを毎年実施し、意向の把握に努めている。アンケート結果は玄関に掲示しフィードバックをしている。環境整備に関する意見が出されたが、迅速に対応した事例がある。保護者の要望・意見等は、受け渡し時に職員を複数名配置し聞き取っている。話が長くなりそうな場合は室内で聞くようにしている。必要な情報は職員間で共有している。		
13	苦情又は意見を受け付ける仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者に交付する文書に、相談、苦情等対応窓口及び担当者が明記され説明し周知徹底を図っている。 <input type="checkbox"/> 相談、苦情等対応に関するマニュアル等がある。 <input checked="" type="checkbox"/> 相談、苦情等対応に関する記録があり、問題点の改善を組織的に実行している。 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者に対して苦情解決内容を説明し納得を得ている。
(評価コメント) 重要事項説明書には、相談・苦情受付担当者や解決責任者の氏名を載せている。要望・苦情等への対応方法も併せて載せるなど、保護者への周知に努めている。その日のこどもの様子や小さなケガも、受け渡し時や連絡帳で丁寧に伝えており、苦情として上がることはない。また、苦情を受け付けた場合は解決する体制を整えている。なお、意見・苦情対応マニュアルやフローチャート等の整備も期待したい。		

14	教育及び保育内容について、自己評価を行い課題発見し改善に努め、教育及び保育の質の向上を図っている。	<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の質について自己評価を定期的に行う体制を整備し実施している。
		<input type="checkbox"/>	教育及び保育の質向上計画を立て実行し、PDCAサイクルを継続して実施し恒常的な取り組みとして機能している。
		<input type="checkbox"/>	自己評価や第三者評価の結果を公表している。
(評価コメント)			
職員は所定の書式で「保育理念・目標・計画」「保育内容」など13項目について自己評価をおこない、反省・評価をまとめている。なお、園としての保育の自己評価をおこない、課題を抽出することが促される。課題については改善計画を立案し、質の向上に繋げることが望まれる。また、改善計画は職員と共通理解のもと取り組むことが期待される。			
15	提供する教育及び保育の標準的実施方法のマニュアル等を作成し、また日常の改善を踏まえてマニュアルの見直しを行っている。	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の基本や手順が明確になっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	分からないときや新人育成など必要に応じてマニュアルを活用している。
		<input type="checkbox"/>	マニュアル見直しを定期的に行っている。
<input checked="" type="checkbox"/>	マニュアル作成は職員の参画のもとに行われている。		
(評価コメント)			
重大事故防止マニュアルや救急対応マニュアルのほか、不審者対応、園外活動等のマニュアルを職員とともに作成している。新規入職の職員には就業規則やマニュアルを見せたり、内容を確認してもらおうとしている。昨年度作成したマニュアルもあるが、定期的に見直し最新のものとするのが期待される。			
16	保育所等利用に関する問合せや見学に対応している。	<input checked="" type="checkbox"/>	問合せ及び見学に対応できることについて、パンフレット、ホームページ等に明記している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	問合せ又は見学に対応し、利用者のニーズに応じた説明をしている。
(評価コメント)			
問い合わせや見学に対応することは、パンフレットに「見学はいつでもどうぞ」と載せている。見学は園長が対応し、子どもがいるときは窓から様子を見てもらい、いないときは保育室を見てもらっている。また、園内の見学時には、入園にあたり必要な持ち物などを説明したり、送迎の有無や散歩する公園などの質問にも丁寧に答えている。慣らし保育の期間とはくに定めていないが、子どもや保護者の状況を考慮している。			
17	教育及び保育の開始に当たり、教育及び保育方針や内容等を利用者説明し、同意を得ている。	<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の開始にあたり、理念に基づく教育及び保育方針や内容及び基本的ルール等を説明している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	説明や資料は保護者に分かりやすいように工夫している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	説明内容について、保護者の同意を得るようにしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の内容に関する説明の際に、保護者の意向を確認し、記録化している。
(評価コメント)			
入園が決まった保護者には、面接時に「ポケットママのしおり」を渡し読んでもらい質問に答えている。「ポケットママのしおり」には、提供する保育の内容や年間行事予定、利用開始・終了に関する留意事項を載せており、園からのお願い事項は見せたり説明している。また、給食はアレルギーの除去食を提供することなどは保護者の同意を得ている。			
18	保育所等の理念や教育及び保育方針・目標に基づき全体的な計画が適切に編成されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画は児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法、保育所保育指針などの趣旨をとりあて作成している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画は、教育及び保育の理念、方針、目標及び発達過程などが組み込まれて作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの背景にある家庭や地域の実態を考慮して作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	施設長の責任の下に全職員が参画し、共通理解に立って、協力体制の下に作成されている。
(評価コメント)			
全体的な計画は、保育理念や方針・目標等に基づいて、保育の目標を達成するために発達過程を踏まえて、職員参画のもと作成している。全体的な計画には、子どもの年齢別の保育目標や 養護と教育の基本的な考え方、食育や健康支援、環境・衛生、安全対策などを展開している。子どもの成長の違いもあり、全体的な計画は毎年見直している。			
19	全体的な計画に基づき具体的な指導計画が適切に設定され、実践を振り返り改善に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画に基づき、子どもの生活や発達を見通した長期的な指導計画と短期的な指導計画が作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	乳児、1歳以上3歳未満児、障害児等特別配慮が必要な子どもに対しては、個別計画が作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	発達過程を見通して、生活の連続性、季節の変化を考慮し、子どもの実態に即した具体的なねらいや内容が位置づけられている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	ねらいを達成するための適切な環境が構成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	指導計画の実践を振り返り改善に努めている。
(評価コメント)			
全体的計画を踏まえて産休明けから3歳児までの子どもの姿やねらい、具体的な内容、援助、食育などを考慮し作成している。月案は副主任が子どもの育ちなどを含め指導計画を作成し、担当職員と見直している。3歳児未満児や特別に配慮を必要とする子どもは個別に月案を作成し、月末に見直している。また、年度末や毎月の会議などで保育の振り返り、改善点などを職員間で共通理解を持ち、次年度に繋げている。			

20	こどもが主体的に活動できる環境が整備されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりを受容し、こどもの状態に応じた保育の内容や方法に配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの発達段階に即した玩具や遊具などが用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自由に素材や用具などを自分で取り出して遊べるように工夫されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	好きな遊びができる場が用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自由に遊べる時間が確保されている。
(評価コメント)			
玩具や絵本などは、こどもが取り出せるように配置している。ペットボトルを使用して音の出るもの、布製積み木、お手玉、ひも通しなどの手作り玩具で環境を整えている。こどもが興味ある物で主体的に楽しく遊びの展開ができるように心がけている。週に1回、英語遊びとリズムを設け、遊びの中で自然と英語に親しむことや、リズム感や運動能力が育まれるようにしている。訪問時に評価調査員も一緒に公園に行ったが、遊びが広がるように職員が関わっていたり、丁寧な言葉かけをしている様子を確認することができた。			
21	乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの状態に応じて食事や睡眠を十分に取ることでできる機会や環境が確保されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	十分に体を動かすことでできる機会や空間が確保され、こどもの個人差や興味、関心に沿った保育室の環境を整えている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	語りかけや歌いかけ、体の動きや表情、発声や喃語等への応答など愛情豊かで受容的・応答的な関わりをしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(評価コメント)			
こどもの発達段階に合わせた食事の形態や睡眠など、個々の生活リズムを大事にしている。少人数なのでこども一人ひとりと保育者が関わる環境を大切にしながら、こどもの要求に丁寧な応答をするようにしている。保護者とは連絡帳や送迎時などを通して、毎日の生活や健康状態・機嫌の良し悪しなどを共有したり、相談に応じるなど支援している。また、毎月の会議や毎日の生活の中で個別にこどもの発達状況を職員間で確認し、共有している。			
22	1・2歳児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	基本的な生活習慣等について、こどもが自分でしようとする気持ちを尊重している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	友だちの気持ちや友だちとの関わり方を丁寧に伝えている。(こどもの気持ちを代弁して、お互いの気持ちに気づけるように関わり方を丁寧に伝えている。)
		<input checked="" type="checkbox"/>	周囲の環境や人・ものへの探索行動を存分にできるよう、安全に配慮しながら環境を整備し、様々な遊びを取り入れている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(評価コメント)			
基本的習慣が身に付くように、トイレなども絵を用いて自分がしようとする気持ちを引き出すように援助している。こども同士の関りについては、こどもの話を丁寧に聞き、自分の気持ちが上手く伝えることができない時は、職員が仲立ちをしている。連絡帳のやりとりを通して、あるいは送迎時に相談に応じるなど保護者支援もしている。			
23	3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input type="checkbox"/>	基本的な生活習慣等について、自分でやり遂げたという満足感を味わわせるよう配慮している。
		<input type="checkbox"/>	他のこどもと多様な関わりがもてるように援助している。
		<input type="checkbox"/>	こどもの興味や関心を引き出すことができるよう、こどもの能動性を引き出す自由な空間や物を配置している。
		<input type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input type="checkbox"/>	こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(評価コメント)			
非該当			
24	身近な自然や地域社会と関わるような取組みがなされている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自然物や動植物に接する機会を作り、教育及び保育に活用している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	散歩や行事などで地域の人達に接する機会をつくっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地域の公共機関を利用するなど、社会体験が得られる機会をつくっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	季節や時期、こどもの興味を考慮して、生活に変化や潤いを与える工夫を日常教育及び保育の中に取り入れている。
(評価コメント)			
近隣の公園へ散歩に出かけ、どんぐり、タンポポ、落ち葉、軒下の虫など、身近な動植物に触れながら四季折々の自然との関りを深めている。季節ごとに、水遊びやお芋ほり、遠足など自然と関わっている。また、近隣の人たちや小学生と挨拶を交わすなどしている。秋の遠足ではお弁当を持参し、公共交通機関を利用して社会体験が出来るようにしている。			

25	遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/> とも同士の関係をより良くするような適切な言葉かけをしている。 <input checked="" type="checkbox"/> けんかや気持ちのぶつかり合いが発生した場合、危険のないように注意しながら、とも達同士で解決するように援助している。 <input checked="" type="checkbox"/> 順番を守るなど、社会的ルールを身につけていくように配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> ともが役割を果たせるような取組みが行われている。 <input checked="" type="checkbox"/> ともが自発性を発揮し、友だちと協同して活動できるよう援助している。 <input checked="" type="checkbox"/> 異年齢のともとの交流が行われている。
<p>(評価コメント)</p> <p>ケンカやトラブルが起きた時には、見守りながらともが自分で考えられるように言葉かけをしている。同時に同じことをしたいともが複数いる時には、このも気持ちに配慮して「10数えたら代ろうね」など言葉掛けしながら、順番を守るなどの社会的ルールを知らせている。また、ボディペインティングや季節の製作などは、異年齢クラスが協同しておこなうこともある。</p>		
26	特別な配慮を必要とするこのもへの教育及び保育が適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/> とも同士の関わりに対して配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 個別の指導計画に基づき、きめ細かい配慮と対応を行い記録している。 <input checked="" type="checkbox"/> 個別の指導計画に基づき、保育所等全体で、定期的に話し合う機会を設けている。 <input checked="" type="checkbox"/> 障害児教育及び保育に携わる者は、障害児教育及び保育に関する研修を受けている。 <input type="checkbox"/> 必要に応じて、医療機関や専門機関から相談や助言を受けている。 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者に適切な情報を伝えるための取組みを行っている。
<p>(評価コメント)</p> <p>特別な配慮を必要とするこのもについては個別指導計画を立てている。個別指導計画に基づき全職員で意見交換し、共通理解を持って対応している。行政機関に相談し助言を受け対応しており、副主任が記録をしている。保護者には一日の園での情報を伝えている。また、保護者の悩みや不安などは傾聴し、連携を図りながら保育への理解を深めてもらっている。</p>		
27	保育時間の長いこのもに対して配慮がなされている。	<input checked="" type="checkbox"/> 担当の職員が変わる場合には、引き継ぎが適切に行われ、必要に応じて保護者に説明されている。 <input type="checkbox"/> 担当職員の研修が行われている。 <input checked="" type="checkbox"/> ともが安心・安定して過ごせる適切な環境が整備されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 年齢の異なるこのもと一緒に過ごすことに配慮している。
<p>(評価コメント)</p> <p>延長保育は朝、夕と基本的に正規職員と専門職員でおこない、情報は連絡ノートで職員間で引き継ぎ保護者に説明している。このもが通常保育と気持ちを切り替えて過ごせるよう玩具を工夫したり、月齢に合わせたあやし遊びなどを通して、このもが安心して過ごせるように心がけている。保育時間が長いこのもへの保育については、さらに学びを深める機会があってもよいと思われる。</p>		
28	家庭との連携が十分図られている。	<input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの保護者と日常的な情報交換に加え、このもへの発達や育児などについて、個別面談、教育及び保育参観、参加、懇談会などの機会を定期的に設け、記録されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者からの相談に応じる体制を整え、相談内容が必要に応じて記録され上司に報告されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 外国籍家庭や外国にルーツをもつ家庭、ひとり親家庭、貧困家庭等、特別な配慮を必要とする家庭について、保護者の意向や思いを理解できるよう努めるとともに、必要に応じて個別の支援を実施している。
<p>(評価コメント)</p> <p>保育参加(誕生会)、保育参観、夏まつり、フリーマーケットなど、定期的に保護者と連携する機会を設けている。保育参観ではいつでも保護者の相談等に対応できるようにしている。保護者と職員がコミュニケーションを深めることができるように、登降園時は丁寧に丁寧に対応している。家庭での子どもの生活の様子は連絡ノートに記載を依頼している。外国籍など特別な配慮を必要とする家庭については、職員間で共通理解を持って支援している。さらに、このもへの発達など育児相談などは保護者と個別面談の機会を設けるなど、信頼関係をさらに深めることを期待する。</p>		
29	地域社会との連携が十分図られている。	<input checked="" type="checkbox"/> 小・中学校などの生徒の体験学習や実習を受け入れたり、高齢者との交流を行ったりするなど、地域社会との交流を図っている。 <input type="checkbox"/> 就学に向けて、保育所等のこのもと小学校の児童や職員同士の交流、情報共有や相互理解など小学校との積極的な連携を図っている。 <input type="checkbox"/> このもへの育ちを支えるため、保護者の了解のもと、認定こども園園児指導要録及び保育所児童保育要録などが保育所等から小学校へ送付している。
<p>(評価コメント)</p> <p>近隣のこども園に出向き、2か月に1回一緒に遊ぶ機会がある。今後も地域と関わるができる機会をつくっていくことが期待される。二つ目の項目は非該当。</p>		
30	家庭での虐待等権利侵害の疑いのあるこのもへの早期発見・早期対応に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/> このもへの心身の状態を観察し、家庭での不適切な養育の兆候や、虐待の把握に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 家庭での不適切な養育の兆候や、虐待が疑われる場合には、所長に報告し継続観察を行い記録している。 <input checked="" type="checkbox"/> 虐待被害にあったこのもがいる場合には、関係機関と連携しながら対応する体制を整えている。
<p>(評価コメント)</p> <p>日々の保育の中で、不適切な保育の防止に努めている。このもへの健康状態や発達・発達状態は定期的・継続的に把握するようにしている。家庭での不適切な養育の兆候が見られた場合は、心身の状態を継続的に観察し、速やかな対応が取れるようにしている。虐待が疑われる場合は、関係機関や行政機関と連携し適切に対応する体制がある。</p>		

31	こどもの健康状態、発育、発達状態が適切に把握し、健康増進に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/> こどもの健康に関する保健計画を作成し、心身の健康状態や疾病等について把握・記録され、嘱託医等により定期的に健康診断を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者からの情報とともに、登所時及び教育・保育中を通じてこどもの健康状態を観察し、記録している。 <input checked="" type="checkbox"/> 職員に乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する知識を周知し必要な取り組みを行い、保護者に対して必要な情報を提供している。
(評価コメント) 副主任がこどもの予防接種の管理や健康管理をしている。内科検診、歯科検診は年2回、身体測定は月1回おこなっている。結果は個人健康記録表に記載し、保護者には連絡ノートで知らせている。登園時には検温や視診をおこない、健康状態を把握し記録している。乳幼児突然死症候群予防対応策として、0歳児は5分毎、1歳児10分毎、2歳児は15分毎に睡眠チェック表に記録している。		
32	感染症、疾病等の対応は適切に行われている。	<input type="checkbox"/> 感染症発生時における業務継続計画(BCP)が策定され、定期的な見直しを実施するとともに職員に周知されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 教育及び保育中に体調不良や傷害が発生した場合には、そのこどもの状態等に応じて、保護者に連絡するとともに、適宜、嘱託医やこどものかかりつけ医等と相談し、適切な処置を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 感染症やその他の疾病の発生予防に努め、その発生や疑いがある場合には、必要に応じて嘱託医、市町村、保健所等に連絡し、その指示に従うとともに、保護者や全職員に連絡し、協力を求めている。 <input checked="" type="checkbox"/> こどもの感染・疾病等の事態に備え、医務室等の環境を整え、救急用の薬品、材料等を常備し、適切な管理の下に全職員が対応できるようにしている。
(評価コメント) 保育中に体調不良やケガ・事故が発生した場合は保護者に連絡するとともに、子どもの状況によっては医療機関を受診するなど適切に対応している。感染症については、発生状況を入口のボードに掲示したり、メールなどで注意喚起や情報提供をしている。医薬品を常備し定期的に点検をしたり、感染症予防として嘔吐処理セットを備えている。感染症発生時の事業継続計画は全職員への周知が望まれる。		
33	食育の推進に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/> 食育の計画を作成し、教育及び保育の計画に位置付けるとともに、その評価及び改善に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> こどもが自らの感覚や体験を通して、自然の恵みとしての食材や調理する人への感謝の気持ちが育つように、こどもと調理員との関わりなどに配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 体調不良、食物アレルギー、障害のあるこどもなど、一人一人のこどもの心身の状態等に応じ、嘱託医、かかりつけ医等の指示や協力の下に適切に対応している。 <input checked="" type="checkbox"/> 食物アレルギー児に対して誤食防止や障害のあるこどもの誤飲防止など細かい注意が行われている。 <input checked="" type="checkbox"/> 残さず食べることや、偏食を直そうと強制したりしないで、落ち着いて食事を楽しめるように工夫している。
(評価コメント) 栄養士と職員は連携して年間食育計画を作成している。毎月の献立表には、材料名の欄に全ての食材や調味料の分量が記載されている。庭やプランターでオクラ、ナス、ピーマン、ウリなどを育てており、収穫して給食に提供している。とうもろこしの皮むき、もやしひげ取り、枝豆の筋取りなど、年齢に応じてクッキング体験なども取り入れて食育活動をしている。また、食べたいと思わせる前向きな言葉かけをしながら食事が楽しめるようにしている。アレルギー対策として、三大アレルゲンの除去食を提供している。		
34	環境及び衛生管理は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/> 施設の温度、湿度、換気、採光、音などの環境を常に適切な状態に保持するとともに、施設内外の設備及び用具等の衛生管理に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> こども及び職員が、手洗い等により清潔を保つようにするとともに、施設内外の保健的環境の維持及び向上に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 室内外の整理、整頓がされ、こどもが快適に過ごせる環境が整っている。
(評価コメント) 保育室で快適に過ごせるように、換気や室温などを適切に保持するようにしている。トイレや手洗い場は清潔が保たれるように常に心がけている。こどもの手拭きタオルは毎日保護者に清潔な物を持って来てもらっている。限られたスペースの中で食事・遊び・午睡・身支度などの場所を分け、こどもが快適に過ごせるように工夫している。		
35	事故発生時及び事故防止対策は適切に行われている。	<input type="checkbox"/> 事故発生時の対応マニュアルを整備し職員に徹底している。 <input type="checkbox"/> 事故発生原因を分析し事故防止対策を実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 設備や遊具等保育所等内外の安全点検に努め、安全対策のために職員の共通理解や体制づくりを図っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 危険箇所の点検を実施するとともに、外部からの不審者等の対策が図られている。
(評価コメント) 安全計画を策定し、事故やヒヤリハットの研修を受講し、職員間で共有して安全策や改善策などの共通理解を図っている。園内外の設備や遊具などの安全点検は定期的におこない、安全対策に取り組んでいる。さらに、事故発生時の対応マニュアルを整備し、事故とヒヤリハットの区分が明瞭化されるとよいと思われる。また、ヒヤリハットは報告しやすい書式とし、数多くヒヤリハットを収集・分析して事故防止につなげることが期待される。		
36	地震・津波・火災等非常災害発生時の対策は適切に行われている。	<input type="checkbox"/> 災害発生時における業務継続計画(BCP)が策定され、定期的な見直しを実施するとともに職員に周知されている。 <input type="checkbox"/> 地震・津波・火災等非常災害発生に備えて、役割分担や対応等マニュアルを整備し周知している。 <input checked="" type="checkbox"/> 定期的に避難訓練を実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 避難訓練は消防署や近隣住民、家庭との連携のもとに実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 立地条件から災害の影響を把握し、建物・設備類の必要な対策を講じている。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者及び職員の安否確認方法が決められ、全職員に周知されている。
(評価コメント) 安全計画や災害時における業務継続計画など整備し、保育園で起こりうる危険を未然に防止できるように考えている。火災・地震など想定した避難訓練は毎月実施している。今後はさらに、園の現状を踏まえた災害対策マニュアル整備し、風水害や保護者引き渡し訓練・安否確認など、様々な状況を想定した訓練の実施が期待される。		

37	地域ニーズを把握し、地域における子育て支援をしている。	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の子育てニーズを把握している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子育て家庭への保育所等機能を開放(施設及び設備の開放、体験保育等)し交流の場を提供し促進している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子育て等に関する相談・助言や援助を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地域の子育て支援に関する情報を提供している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもと地域の人々との交流を広げるための働きかけを行っている。
<p>(評価コメント)</p> <p>地域の親子と触れ合う支援活動として、定期的にワークショップやフリーマーケット、青空絵本会など参加型イベントを実施している。保育園の特性を生かして、様々な形で地域の子育て家庭への支援を実施していることが確認できた。</p>			